



地雷ゼロ宮崎 2023年度（令和5年）総会

6月18日（日） 14：00～16：00 宮崎市民プラザ

1. 代表あいさつ
2. 地雷ゼロ宮崎の概要並びに活動方針説明
3. 2022年度活動報告並びに活動計画 2023年度活動計画
 - ◇ 全体 : 代表（上野）
 - ◇ 各専門部：各専門部責任者
4. 2022年度会計報告並びに 2023年度予算
5. その他

今後の支援先について

カンボジアより報告

地雷ゼロ宮崎(目的・活動方針)

目的

世界平和の実現＝すべての生命が安心して生きていける世界の実現
特に最初に縁のあったカンボジアの地雷廃絶と地雷被害者支援、
カンボジアの子ども達の教育支援、農村支援のための活動を行う。

活動方針

一人一人がやれることを持ち寄ってできる形で活動を継続して行う。
地雷ゼロ宮崎の活動は自発的に行うボランティアである。
例えるなら「ハチドリのひとしずく」(*)のように。

23年地雷ゼロ宮崎 組織表(役員)

代表	上野 匡毅
会計	
講演会部門	上野 匡毅
農業部門 (カンボジア)	高橋 宏江
監査	黒木 忠治

- ・ 代表以下、会計並びに各専門部の責任者を役員と称す。
- ・ 各活動は、専門部に分担し活動していく。
- ・ 高橋宏江氏 2022年11月よりカンボジアで活動開始

(*)「ハチドリのひとしずく」

森が燃えていました。森の生きものたちは われ先にと 逃げて いました。でもクリキンディという名のハチドリだけは いったりきたり口ばしで水のしずくを一滴ずつ運んでは火の上に落としていきます。動物たちがそれを見て「そんなことをして いったい何になるんだ」といって笑います。クリキンディはこう答えました
「私は、私にできることをしているだけ」

外部団体一覧表

	団体名 (HP ホームページあり)	担当者、代表者	活動内容、コメント
県内	国際協力ネットワーク宮崎	代表 横田 獏	宮崎の国際協力NGO3団体が集まり結成。地雷ゼロ宮崎も団体会員。
	アジアヒ素ネットワーク (HP)	代表 横田 獏	ヒ素汚染に対してアジアで活動しているNGO、国際協力ネットワークの会員
	国際子ども支援団体H&H	代表 松崎美和子	バングラディッシュの子ども支援を行っている。国際協力ネットワークの会員
	JICA宮崎デスク	田代	国際協力ネットワーク宮崎とJICAでイベントを行っている
	宮崎県国際交流協会 (HP)		宮崎県の国際交流、協力のまとめ役機関、いろいろな相談にのってもらえる。
	都城ライオンズクラブ		地雷ゼロ宮崎の地雷ゼロ宮崎の団体会員
	宮崎大宮高校 国際ボランティア部		イベントや募金活度などで協力していただいている
	宮崎南高校 ボランティア部	眞武 誉子	
	宮崎学園高校 インターアクト部	伊東 望	イベントや募金活度などで協力していただいている
県外	テラ・ルネッサンス (HP)	代表小川真吾、鬼丸昌也	京都NPO地雷ゼロ宮崎が出来るきっかけの団体、過去13回カンボジアツアーを共催で行う。
海外	MAG プノンペンオフィス (HP)		地雷撤去団体、MAGのカンボジアヘッドオフィス
	MAG バッタバンオフィス		MAGのバタンバン地域の地雷撤去を行っている
	Exceed		カンボジアでの義足センター無料で提供している。義肢装具師養成学校を併設
	キエンクリエン車いす工房		地雷被害者の職員が車いす作成して無償で提供している
	ピースフルチルドレンホーム2		毎年支援金を届ける孤児院
	テラ・ルネッサンス カンボジア事務所	駐在代表 江角 泰	カンボジアバタンバンで現地活動をしている。地雷ゼロ宮崎も村落開発などを支援している

2022活動報告

4月17日	定例ミーティング カンボジアと ZOOM で繋いで高橋、江角より報告
4月末	農業部門 草刈り 田んぼの種下ろし
5月13日	講演会 高鍋東中学校中学校 2年生106名
5月15日	定例ミーティング カンボジアと ZOOM で繋いで高橋、江角より報告
5月	地雷ゼロ宮崎の HP がリニューアル<協力 (株) ソフモ>
5月30日	講演会 宮崎学園高校インターアクト部20名 古代米袋詰め作業
6月17日	高鍋東中学校中学校より募金 42069円 宮日新聞に掲載
6月19日	総会 20周年イベント 高橋、江角カンボジア報告
6月25日	農業部門 田んぼ 田植え
7月10日	農業部門 田んぼ 草刈り
7月17日	定例ミーティング
8月	街頭募金活動中止
8月21日	定例ミーティング
9月2日	宮崎学園高校 文化祭での古代米の販売30個
9月11日	農業部門 田んぼの竹の切り出し作業
9月19日	定例ミーティング中止
10月15日	農業部門 稲刈り作業
10月16日	定例ミーティング
10月27日	農業部門 脱穀作業
10月30日	会員 高橋宏江さん カンボジアへ
11月18日	講演会 東大宮中学校 1年生 150名
12月2日	東大宮中学校より募金と感想文
11月21日	定例ミーティング
12月8日	宮崎学園高校 13名 古代米ミックスの袋詰め作業
12月25日	定例ミーティング カンボジアと繋ぐ
12月	街頭募金活動中止
1月	定例ミーティング 中止
1月	日本生命労働組合宮崎支部様5万円
1月	小林市 e-village 様 募金箱設置と古代米販売
1月	Pan café ao 様より寄付
2月	Café banbanhey, エシカルふってもはれても 古代米販売
2月19日	定例ミーティング カンボジアと繋ぐ
2月28日	古代米袋詰め作業 宮崎学園高校 3月23日にも行う
3月18日	定例ミーティング カンボジアと繋ぐ
3月19日	鹿児島霧島市「月の舟」イベントで協賛広告
3月25日	カンボジアへ送金終了

2023活動予定

4月16日	定例ミーティング オンラインミーティング カンボジア
5月9日	農業部門 赤米、緑米、種下ろし
5月28日	定例ミーティング オンラインミーティング カンボジア
6月18日	2023年度 総会
6月	農業部門 田植え
6月	農業部門 田んぼの草刈り
7月	定例ミーティング
8月	定例ミーティング
8月	街頭募金活動
8月	農業部門 田んぼの草刈り
9月	定例ミーティング
10月	定例ミーティング
10月	農業部門 稲刈り
10月	農業部門 脱穀、収穫
11月	定例ミーティング
12月	定例ミーティング
12月	街頭募金活動
1月	定例ミーティング
2月	定例ミーティング
3月	定例ミーティング
3月	カンボジアへ送金

定例 ミーティング 日時 毎月 第3日曜日 14:00～

場所 宮崎市民プラザ 3階

2022 講演会部門 活動報告

担当 上野匡毅

5月13日	講演会 高鍋東中学校2年生 報告者 : 上野	参加106名
5月30日	講演会 宮崎学園高校 インターアクト部	参加20名
11月9日	講演会 宮崎東中学校 報告者 : 上野	参加 150名

講演会 3回 参加者 276名

今年度の活動予定・方針

今までの講演会経験者と協力しながら講演会活動を行っていく。
年数回以上は講演会ができるようにする。

今年度 未定

「募金」部門

1 昨年度の実績報告

募金

街頭募金は中止した。募金箱を設置している。

街頭募金

8月 中止。

12月 中止。

設置募金箱

らいふのパン・ヒムカ健康道場・おあふ・河野整形外科・e-village（小林）

2 今年度のこと

・募金について

街頭募金・・・8月12月に開催予定。状況により中止。

設置募金・・・設置協力の呼びかけ。

地雷ゼロ宮崎 農業部門

目的

すべての大地が安全安心に使用できる社会の実現
持続可能な社会を実現するために宮崎、カンボジアの農業を応援する

活動方針

カンボジアの地雷廃絶に宮崎の農産物や農産品で支援協力をする。
宮崎の良い農産品を買ってもらい宮崎の農の支援を行う。
売り上げの一部をカンボジアの支援として寄付をする。
楽しく、面白く、美味しいことを行う。

昨年度活動報告

田んぼでの米作り

国富町の本庄の田んぼで「赤米」「緑米」を栽培した。

5月種下ろし、6月田植え、7月草刈り、10月収穫のスケジュール

「赤米」「緑米」と黒米を購入して古代米ミックスの販売を行った。

販売	取り扱い農産物	単価	売上個数
	1 古代米ミックス	350円	303個
	2 幸せ豆	500円	20個
	3 西都自然栽培の麦茶	500円	6個
	4 米良大根切り干し	390円	7個

今年度

販売 引き続き古代米、黒米、小麦、大麦等の農産物の販売を行う。

実践 国富の田んぼを1畝借りて、赤米、緑米を作る予定

5月に種下ろしは終了。6月田植え、8月草刈り、10月収穫の予定。

カンボジアでの高橋宏江さんの自然農の活動の支援を行う

地雷ゼロ宮崎
2022年度収支決算書

2022年4月1日～2023年3月31日

項目	予算	決算	備考
(収入の部)			
①会費収入	64,000	45,000	
AB会員	60,000	40,000	20名
Jr会員	4,000	0	0名
賛助会員	0	5,000	1団体
②事業収入	70,000	116,070	
カンボジアグッズ販売売上	50,000	0	
農業部門商品売上	20,000	116,070	
③寄付金・募金・助成金	170,000	247,741	
寄付金	170,000	212,441	
街頭募金・募金箱		35,300	
④その他	100,000	20	
銀行預金利息		20	
⑤前期繰越金		2,098,584	
寄付金残高繰越金		1,278,886	
前期繰越金		819,698	2022年度 会費運営費残 339,428 2022年度 グッズ売上残 200,321 2022年度 講師料残 155,826 2022年度 募金残 124,124
収入合計	404,000	2,507,415	819,698
(支出の部)			
①管理費	75,000	14,190	
印刷費	10,000	2,130	I 印刷、コピー
通信費	15,000	5,860	T 切手、葉書
消耗品	10,000	0	S 文房具等
関係団体年会費	15,000	0	K
諸経費	20,000	6,200	A ロッカー代、振込手数料
その他	5,000	0	
②事業費	279,000	574,400	
カンボジアグッズ部門	20,000	0	
・グッズ仕入れ金	20,000	0	
募金・寄付金部門	249,000	554,400	
・カンボジアへの募金		198,000	¥124.57/USD
MAG 1500\$			
Exceed 200 \$		26,400	¥124.57/USD
キエンクリエン 車イス工房 200\$		26,400	¥124.57/USD
チルドレンホームII 200\$		26,400	¥124.57/USD
デフルネッサンス		264,000	¥124.57/USD
カンボジア村落開発先支援 2000\$			
地雷ゼロ宮崎 100\$		13,200	
農業部門	10,000	20,000	
・商品仕入れ金	10,000	20,000	
③予備費	50,000	660	銀行振込手数料
支出合計	404,000	589,250	
当期収支差額	0	1,918,165	

2023年度収支予算書

2023年4月1日～2024年3月31日

項目	予算	備考
(収入の部)		
①会費収入	67,000	
AB会員	60,000	30名
Jr会員	2,000	2名
賛助会員	5,000	1団体
②事業収入	55,000	
カンボジアグッズ販売売上	5,000	
農業部門商品売上	50,000	
③寄付金・助成金等	200,000	
寄付金	150,000	
募金	50,000	
④その他	10,000	
収入合計	332,000	
(支出の部)		
①管理費	27,000	
印刷費	5,000	印刷、コピー
通信費	10,000	切手、葉書、メール便
消耗品費	5,000	文房具等
関係団体年会費	0	
諸経費	3,000	街頭募金許可代、送料他
その他	4,000	
②事業費	305,000	
募金・寄付金部門より カンボジアへの寄付	270,000	
農業部門 仕入れ金	35,000	
支出合計	332,000	
当期収支差額	0	

会計監査

今年度の支援先について

1 地雷撤去団体MAG

MAG への寄付。今まで通りに支援。年間目標 2000 ドル寄付 (20 万円)
活動費として使用してもらう。

2 被害者支援

- ・ Exceed (義肢装具師養成学校)
目標 300 ドル (3 万円)
- ・ キエンクリエン車いす工房
目標 300 ドル (3 万円)

3 テラルネッサンス村落開発

- ・ 地雷ゼロ宮崎で最貧困層の村の支援を行う。
現地での必要な状況に応じて出来る範囲の資金提供を行う。

4 こども支援

- ・ ピースフルチルドレンホーム 2
資金提供を行う。年間 3 万円生活費として

5 地雷ゼロ宮崎 カンボジア活動

会員の高橋宏江さんのカンボジアでの農業やゴミ問題の活動を支援する
金額は要請があった時に決定して支出する。

2023地雷ゼロ宮崎 カンボジア寄付報告

NPO法人テラルネッサンス、カンボジア駐在代表の江角泰さん（地雷ゼロ宮崎会員）と地雷ゼロ宮崎会員の高橋さんにカンボジア支援先に届けて頂きました。ご協力、誠にありがとうございました。



MAG（地雷撤去団体）

寄付額 1500ドル 198,000円

地雷撤去の費用として使用される



孤児院ピースフルチルドレンホームII

寄付額 200ドル 26,400円

現在18名の子どたちが共同生活をしている
子どもたちの生活支援として使用される



キエンクリエン車椅子工房

寄付額 200ドル 26,400円

遠隔地の車椅子利用者に車椅子を製作している。



The Exceed

カンボジア義肢装具士養成学校

寄付額 200ドル 26,400円

義肢装具士を要請する学校とクリニックが併設されている施設。義肢装具が必要な人への装具代として使用される

NPO 法人テラルネッサンス

寄付額 2000ドル 264,000円

ファーマーズマーケットの人件費として使用

地雷ゼロ宮崎

寄付額 100ドル 13200円

ゴミを減らすための啓発ポスターを作る

寄付額合計 4200ドル 554,400円

地雷ゼロ宮崎のホームページ/ニュースがリニューアルしました。

ホームページアドレス <https://mlc-zero.com> ホームページブログアドレス <https://mlc-zero.com/report/>

地雷ゼロ宮崎の会員黒木忠治氏の会社、マーケットプラス株式会社のご協力により製作して頂きました。マーケットプラス株式会社の CSR 活動の一環として地雷ゼロ宮崎のサーバー保守管理サイト運用支援」して頂いています。
ホームページ内のブログで宮崎での活動、カンボジアからの報告も行っていますので、是非ご覧ください。

カンボジアでの寄付の報告 地雷ゼロ宮崎会員 高橋宏江

今年もテラ・ルネッサンスにお世話になり、地雷ゼロ宮崎からの寄付金を、4 団体に届けることができました。プノンペン義肢義足工房 Exceed と車椅子工房、バタンバンにオフィスがある地雷撤去団体 MAG、そして私が滞在しているピースフルチルドレンホームⅡです。

★キエンクリエン車椅子工房車椅子工房には若いスタッフが加わっていた。これらの施設で作られる義肢義足や車椅子は、地雷被害者に限らず、交通事故や糖尿病の合併症等で障害をもった方達に無償提供されています。車椅子工房でも若いスタッフを雇用し、これまで培って来た技術を次世代に伝えているのが印象的でした。

★義肢義足工房 Exceed では併設する技術学校で、ウガンダやミャンマー、フィリピンなどからの生徒達が熱心に学ぶ姿がありました。けれどもどちらの施設でも近年、活動を支える寄付金が減少傾向にあり、新たなニーズや状況に応じて、寄付金に依存しない経営の道を歩み出していました。

★地雷撤去団体 MAG バタンバンにオフィスがある MAG は、イギリスに本部がある地雷撤去団体です。創立 30 周年を迎えた MAG。全体で約 600 人のスタッフが活動している。現在、主にサムロートでの地雷撤去や、ラタナキリでのクラスター爆弾の撤去に従事しているそうです。カンボジア政府が掲げる「2025 年までに地雷をゼロに」を目標に、危険と隣り合わせの仕事が続いています。

★孤児院ピースフルチルドレンホームⅡそして私が滞在している PCH2 は今、子ども達、スタッフを合わせて 15 人程が暮らしています。PCH2 の卒業生でもあるマネージャーのチュム・ブーク氏と江角さん木々の縁に溢れ、子ども達やスタッフが、牛やカモや犬や猫など、たくさんの生き物と一緒に家族のように暮らしています。4 団体ともそれぞれの課題に向き合いながら、日々の営みを積み重ねていました。そしてまた、これらの活動に 20 年以上もの間、欠かすことなく寄付を続けてきた地雷ゼロ宮崎の営みにも、改めて誇りをもつことになる訪問でした。



1MAG へ寄付を渡す。

2 車椅子工房。寄付

3 義足センター寄付

4 孤児院ピースフルへ寄付

2022 カンボジア寄付額

MAG (地雷撤去団体)	1500 ドル
Exceed 義肢装具士養成学校	200 ドル
キエンクリエン車椅子工房	200 ドル
孤児院ピースフルチルドレン	200 ドル
NPO 法人テラルネッサンス	2000 ドル
地雷ゼロ宮崎	100 ドル
合計	554,400 円

地雷ゼロ宮崎農業部門

2022年度も農産物の販売、国富町本庄の自然農の田んぼを借りて赤米、緑米を作りました。粳の種下ろし、田植え、除草、稲刈りとはがけ、人力手作業で行いました。販売は、古代米、小麦、米良大根切り干し、幸せ豆セットと宮崎の良い農産物を販売し売り上げの一部をカンボジアの村落開発へ寄付しました。今年度も田んぼで米作りをする予定です。お手伝いできる方はご参加ください。



販売商品 米良の糸巻き大根の切り干しと古代米ミックスを販売します。欲しい方はご連絡いただきますようお願いいたします。

22年度講演会報告

5月13日	高鍋東中学校 2年生	106名
5月30日	宮崎学園高校インターアクト部	20名
11月9日	東大宮中学校 1年生	150名

2022年度は3所、計276名に講演を聞いてもらいました。

講演ご希望は地雷ゼロ宮崎までご連絡ください

<募金>

日本生命労働組合宮崎支部 らいふのぼん pan café ao

宮崎学園高校インターアクト部 河野整形外科 他団体・個人の方

<募金箱設置場所> ●ヒムカ健康道場 ●らいふのぼん

●河野整形外科 ●e-village ●pan café ao

新しい募金箱を置けるお店などを探しています。ご紹介いただける方は地雷ゼロ宮崎までご連絡ください。

この他にもたくさんの方から募金をいただきました。皆様のご協力ありがとうございました。

<今後の予定>

- 定例ミーティング 毎月第3日曜日 14:00~16:00
場所宮崎市民プラザ3階 気軽にご参加ください。
- 街頭募金活動 8月、12月 (予定・中止の場合あり)
- 農業部門 7、8月草刈り作業、10月稲刈り

高鍋東中学校での講演会

昨年に引き続き 2022年5月13日に高鍋東中学校2年生への講演会を行いました。高鍋東中学校2年生106名に国際理解教育で講演を行いました。カンボジアの現在や過去そして地雷問題や被害者支援など初めて聞くことばかりでとても勉強になり自分達に出来ることを考えて行きたいと感想を述べてくれました。こうしてご縁が繋がって聴いてくれた生徒に皆さんに何か感じるものが残れば嬉しいで。高鍋東中学校の皆さまありがとうございました。



感想文の抜粋です。

- ・講話を聞いて思ったことは、今自分たちはすごく幸せな時を過ごしているんだなと思いました。カンボジアではもしかしたら誰かが地雷を踏んで怪我をしているかもしれないと考えると、とても悲しくなりました。自分がカンボジアの人たちの力になれるように寄付をしたり募金をしたりしようと思います。今の人生を大事にして毎日毎日を大切に生きていけたらと思います。
- ・私は地雷と聞いて危険なものとしか思い浮かびませんでした。講話を聞いて知らないことばかりでびっくりしました。地雷についての恐ろしさ、撤去に長い年月がかかると聞いて衝撃を受けました。でも私たちが今できることは何か考えて、行動に移すことでそんな現状を変えていけることにつながっていくのだなと思いました。

高鍋東中学校より募金をいただきました。

5月13日に高鍋東中学校での講演を行いました。

その後生徒の皆さんが校内で募金活動をして42069円の募金を集めてくださいました。またその時に宮日新聞より取材を受けて記事になりました。高鍋東中学校の皆さまありがとうございました。

東大宮中学校での講演会

11月9日に東大宮中学校の1年生にカンボジア地雷問題などについて講演を行いました。また講演後に募金活動をして募金を届けてくださいました。東大宮中学校の皆さまありがとうございました。

